

WTW-BDDR221BSE

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

安全上の注意

警告

● 使用していたり、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

● 落下したり、キヤベネットを破壊した場合は、すぐにコンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。

● 修理・改造・分解しないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造を行なうと、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。

● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

● 水に濡らしたりしないようにしてください。火災・感電の原因となります。

● 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないでください。交通事故の原因となります。

● 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

● 野外や風風、シャワー・一室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。

● 上物を置かないでください。金属類や、花瓶、コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。

● 本機は、揺動の無い安定した場所に固定して設置してください。揺動を与えると、故障の原因となります。

● 閉切った自動車内・スートなどのおぼに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。

● 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

注意

● 湿度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉切った自動車内・スートのそばなどに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。

● 煙気、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。

● 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

ACアダプターについて

● ACアダプターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

● ACアダプターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。

● ACアダプターに電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。

● ACアダプターの電源コードは、無理に曲げたり、重いものを乗せたり、挿入したりしないでください。

● ACアダプターの電源プラグの取付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。

● ACアダプターの電源プラグの刃や、刃の取り付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。

● 通電中のACアダプターにふんをかいたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。

● 濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。

● ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き出すときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。

● ACアダプターは、指定したコンセントから抜き出す以外、指定以外のACアダプターを使用すると、火災・感電の原因となります。

● 長期間で使用にならない場合は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合は、火災・感電の原因となります。

● ACアダプターは本機以外の用途に使用しないでください。

● ACアダプターの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーについて

● 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。

● バッテリーパックを加熱・分極・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。

● バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かないでください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。

● バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。

● バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

● 地震や雪などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 取扱説明書の記載内容を守らないことよって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

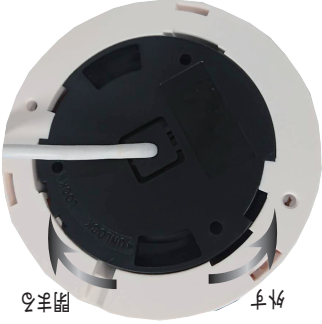
● 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

※本製品に該当しない内容も含まれることがあります。

カバー一取以外し



天付け部



外す 矢印方向に回すとカバーが外れます
レンズのピント調整後に内カバーと
合わせてカバーを回して下下さい

カメラのトムムカバーを外した後

内部のツツを

手で解除しながら

カバーの黒い部分だけを

反時計回りに

回すとカバーが外れます

開めるときはカメラ前面に合わせて時計回りに回すと開まります

明るい場所でも白黒になる場合 赤外線カメラのみ

照度センサーがカバーに隠れてしまっている場合、夜間モード（白黒映像）になります。
 1つだけ搭載されている、表面が青みがかった物が照度センサーとなっております。
 明るい設置場所でも夜間モードになる場合は、照度センサーの位置をご確認いただき角度調整してください。



設置角度により照度センサーが隠れる場合



左図のように、照度センサーが下方向になるようにカメラユニットは回転しますので、設置する角度によって調整を行ってください。

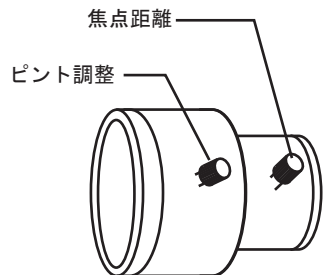
【上下反転機能】
 回転後は映像の上下が反対となりますので、カメラの機能設定で上下を反転させてください。

【回転時の注意事項】
 ※配線に負担がかからないように注意して回転させてください。
 ※レンズのピント調整を回転させる前に行ってください。

スペック

搭載レンズ 2.7mm~12mm 3メガピクセル対応レンズ
 プロセッサー RISC CPU ハードウェア・ビデオ処理および圧縮
 周辺動作温度 -20℃~+55℃
 ネットワーク イーサネット10BaseT/100BaseTX,AutoMDIX, RJ-45
 最大接続数 3箇所(画質設定により変動します)
 映像圧縮方式 H.264/H.265
 映像出力解像度 2304×1296/1920×1080
 1280×960/1280×720
 映像フレーム数 最大15fps
 シャッタースピード Auto
 オートゲインコントロール(AGC) Auto
 ホワイトバランス Auto
 DAY & NIGHT オート
 WDR 有
 ミラー 上下左右反転可能
 電源 DC12V
 PC動作環境
 OS Windows® 10 / 8.1 / 8 / 7
 視聴・操作ブラウザ Internet Explorer 11 / 10
 ※Edgeを含む他のブラウザは非対応

レンズ調整

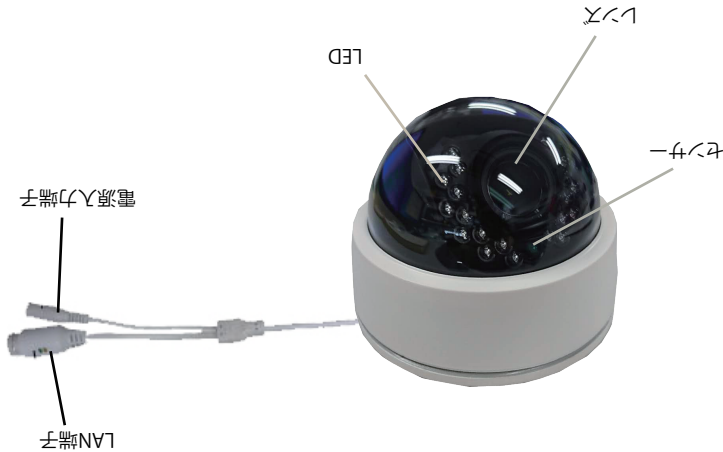
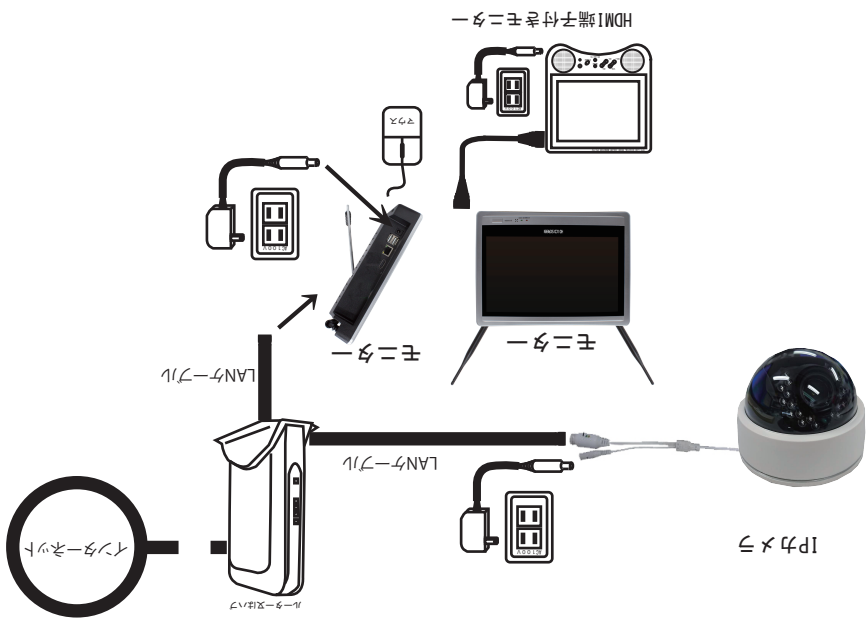


カメラのカバーを外すと、左図のレンズがむき出しになります。レンズについているトリマーを緩めてから調整を行ってください

<注意>

- トリマーは緩めすぎると、外れるのご注意ください
 締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい
- 調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい

接続例



カメラが複数ある場合は以上の作業を台数分行ってください
 WiFiが届いていない状態でWiFi接続不可になります
 確認し距離が離れた状態で映らない場合は
 WiFi設定したカメラをモニターの近くで映る事を
 カメラに接続されているLANケーブルを外してください

WiFi接続 (パソコン)
 カメラとモニターの電源を入れて下さい
 カメラとモニターを付属のLANケーブルで直接接続して下さい
 カメラが複数ある場合は1台毎に接続して下さい
 通常画面で右クリックし画面が表示されたら
 デフォ管理を左クリックして下さい
 プロコルを「N1」に設定し
 検索を左クリックして下さい
 IPカメラが検索されたら検出されたカメラを
 左クリックして選択しマウスをクリックして下さい
 登録されれば自動で下段の追加タブに
 登録されます
 登録完了後
 カメラに接続されているLANケーブルを外して下さい



複数台のカメラがある場合は 以上の操作をカメラの台数分行ってください
 専用カメラ以外のIPカメラを使用する場合はONWiFi対応のカメラをレコーダーと同一ルーター内に
 設置し同一ルーター内のパソコンで映像が確認できる状態を確認して下さい
 検索で表示されたカメラをダブルクリックして登録して下さい
 検索でIPカメラの情報が出ない場合はIPカメラの設定が間違っていないか確認して下さい
 どうしても出ないIPカメラは本製品には登録できません

カメラ登録
 IPカメラの登録をします
 同じルーター内に接続されているIPカメラのみ接続可能です
 LANケーブル (有線) 接続
 通常画面で右クリックし画面が表示されたら
 デフォ管理を左クリックして下さい
 検索を左クリックして下さい
 検索で出てきたカメラを選択し修正を左クリックして下さい
 IPアドレスとサブネットをルーターの設定に合わせて手動で
 入力して下さい
 完了したら OKを左クリックして下さい
 IPアドレスの変更が完了したら
 カメラのIPアドレス (数字の所) をダブルクリックして下さい
 デフォ管理画面下の追加タブに登録内容が出ると完了です

